（別記参考様式第1）

（第一面）

**設計内容（現況）説明書**

|  |  |
| --- | --- |
| 建築物の名称 |  |
| 設計者等氏名 |  |

【基本事項】

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 確認  事項 | 確認  項目 |  | 設　計　内　容（現　況）　説　明　欄 | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | 設計内容（現況） | | 記載図書 |
| **建物の概要** | **建築物に関する事項** | 用途 | ・建築物の用途  □非住宅建築物　□住宅　□複合建築物 | |  |  |
| 申請の対象となる用途（該当する全て） | ・住宅　または複合建築物の住宅部分  □共同住宅等、複合建築物の住戸　□一戸建ての住宅 |
| ・非住宅　または複合建築物の非住宅部分  カッコ内はモデル建物法による用途  □事務所等（□事務所モデル）  □ホテル等（□ビジネスホテルモデル　□シティホテルモデル）  □病院等　（□総合病院モデル　□福祉施設モデル  □クリニックモデル）  □百貨店等（□大規模物販モデル　□小規模物販モデル）  □学校等　（□学校モデル　□幼稚園モデル　□大学モデル  　□講堂モデル）  □飲食店等（□飲食店モデル）  □集会所等（□集会所モデル）  □工場等　（□工場モデル） |
| **申請の対象となる範囲** |  | ・申請する評価の範囲（該当する全て）  □一戸建ての住宅  □共同住宅等、複合建築物の住戸  □共同住宅等の住棟・複合建築物の住宅部分全体  □非住宅建築物全体・複合建築物の非住宅部分全体  □フロア･テナント  □建物用途  □その他の部分  □複合建築物全体 | |

【参考】申請の対象となる範囲と設計内容説明書の関係

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **申請の対象となる範囲**  （以下代表的な分類） | **住宅用**  **【第二面】** | **非住宅用**  **【第三面】** | **共用部分用**  **【第四面】** | **住棟用**  **【第五面】** |
| **一戸建ての住宅** | ○ | － | － | － |
| **共同住宅等、複合建築物の住戸** | ○※1 | － | － | － |
| **共同住宅等の住棟、複合建築物の住宅部分全体** | ○※1 | － | ○ | ○ |
| **非住宅建築物全体、複合建築物の非住宅部分全体** | － | ○ | － | － |
| **フロア･テナント・建物用途** | － | ○※2 | － | － |
| **その他の部分** | 適宜選択 | | | |
| **複合建築物全体** | ○※1 | ○ | ○ | ○※3 |

※1･･･住戸ごとに作成する。ただし別の表を用いることも可能。

※2･･･申請単位ごとに作成。ただし別の表を用いることも可能。

※3･･･住宅仕様基準、誘導仕様基準を含む場合は作成不要。

BELSに関して記載する数値は以下のとおりとします。

・ＵＡ　小数第二位未満を切り上げた数値を記載してください。

　・ηＡＣ　小数第一位未満を切り上げた数値を記載してください。

　・年間熱負荷係数　小数第一位以下を切り上げた数値を記載してください。

　・ＢＰＩ　小数第二位未満を切り上げた数値を記載してください。

　・ＢＥＩ　小数第二位未満を切り上げた数値を記載してください。

　・設計・基準一次エネルギー消費量　小数以下一位未満を切り上げた数値を記載してください。

　・削減率　1未満の端数があるときは、これを切り捨てた数値を記載してください。

(一次エネルギー消費削減量とは「基準一次ｴﾈﾙｷﾞｰ消費量－設計一次ｴﾈﾙｷﾞｰ消費量」をいいます。)

住宅又は、複合建築物の住宅部分

（第二面）【住宅用】

（□一戸建て住宅・□共同住宅等、複合建築物の住戸（□別表に記載））

|  |  |
| --- | --- |
| 住戸番号　※共同住宅等の場合以外は記入不要 |  |

【外皮に関する事項】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 確認事項 | 確認項目 | 設計内容（現況）説明欄 | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | 設計内容（現況） | 記載図書欄 |
| **躯体の外皮性能等** | **性能基準等** | 外皮平均熱貫流率 | 外皮平均熱貫流率（UA）  設計値（　　　　）【W/m2K】　基準値（　　　　）【W/m2K】 | □計算書  □仕様書  □平面図  □立面図  □建具表 | □適 |
| 外皮平均日射熱取得率 | 冷房期の平均日射熱取得率の計算値（ηAC）  設計値（　　　　　　）　基準値（　　　　　　） |
| **仕様基準** | 基準の選択 | □仕様基準　□誘導仕様基準 | □仕様書  □平面図  □立面図  □建具表 |
| 躯体の断熱性能等 | □熱貫流率の基準に適合  □断熱材の熱抵抗値の基準に適合  □構造熱橋部の基準に適合（鉄筋コンクリート造等の場合） |
| 開口部の断熱性能等 | □開口部の熱貫流率と日射遮蔽対策の基準に適合 |
| □緩和措置あり  　　□窓の断熱（2％緩和）□窓の日射（4％緩和） |

【一次エネルギー消費量等に関する事項】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 確認事項 | 確認項目 | ※設計内容説明欄（現況） | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | 設計内容（現況） | 記載図書欄 |
| **基本**  **事項** |  | 計算対象床面積 | □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による  □仕様基準・誘導仕様基準を採用 | □平面図  □求積図 | □適 |
| **一次エネルギー**  **消費量** |  | 計算結果等 | □仕様基準・誘導仕様基準に適合 | □計算書  □仕様書 |
| □計算結果の記入  ・設計一次エネルギー消費量（その他除く）  　　（　　　　　　　　　　）GJ／年  ・基準一次エネルギー消費量（その他除く）  （　　　　　　　　　　）GJ／年･･･①  ・ＢＥＩ　（　　　　　　） |
| □一次エネルギー消費量に関する仕様基準（住宅部分）　　　　　　　　□誘導仕様基準（住宅部分） |
| **設備の概要** | **設備機器に係る概要** | 暖房方式 | □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による | □仕上表  □建具表  □矩計図  □平面図  □機器表  □系統図 | □適 |
| □仕様基準・誘導仕様基準に適合 |
| 冷房方式 | □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による |
| □仕様基準・誘導仕様基準に適合 |
| 換気設備方式 | □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による |
| □仕様基準・誘導仕様基準に適合 |
| 給湯設備 | □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による |
| □仕様基準・誘導仕様基準に適合 |
| 照明設備 | □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による |
| □仕様基準・誘導仕様基準に適合 |
| 太陽光発電の使用について | □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による |
| ｺｰｼﾞｪﾈﾚｰｼｮﾝの使用について | □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による |
| **｢ZEHマーク｣、「ZEH-Mマーク」に関する事項** | **｢ZEHマーク｣、**  **｢ZEH-M」マークに関する表示**  **※選択した場合のみ** | 外皮基準 | 基準値（　　　　）【W/m2K】 | □計算書 | □適 |
| 再生可能エネルギー等除き | □一次エネルギー消費量消費量削減率（省エネのみ）が基準を満たしている。 | □計算書  □ | □適 |
| 再生可能エネルギー等加え | □一次エネルギー消費量消費量削減率（省エネ等含み）が基準を満たしている。 | □計算書  □ | □適 |
| 外皮基準・一次エネルギー消費量水準 | □誘導仕様基準に適合（ZEH Oriented又はZEH-M Oriented※1に限る）※1共用部無しの場合に限る | □仕様書  □機器表  □ | □適 |
|  |  | 再エネ設備の有無・種類 | □有　　　□無  □太陽光発電設備　□太陽熱利用設備  □その他（　　　　　　　　　　　　　　） | □仕様書  □機器表 | □適 |